

使用に関する説明 編

- 1 電源の入れ方 (00:15~)
- 2 薬液の交換(ディスポーザブルボトル) (00:35~)
- 3 薬液の補充(カートリッジボトル) (01:50~)
- 4 ノズルの清掃 (03:15~)



本コンテンツは、サラヤ株式会社・東京サラヤ株式会社ならびに関係会社における教育ツールの一環として制作されたものであり、許可の無い使用および転載、その他一切の権利を侵害する行為を禁止します。

はじめに

この動画取説は、設置方法や使用方法を携帯機器でも確認できるように、説明書の一部をご説明しています。

安全上のご注意など、製品に関する注意事項や詳細については製品に付属の説明書に記載していますので、必ずご確認ください。

SD-3100FD

1

電源の入れ方



コンセントに電源プラグを差し込むと、



運転ランプが点灯します。

※扉を開けると確認できます。

SD-3100FD

2

薬液の交換(ディスポーザブルボトル)



鍵穴に鍵を差し込み左に回して、



扉を開けます。



空の薬液ボトルを取り出し、



ジョイントキャップを外します。



《接続時の注意》

- 確実に締めること。
- 異物の混入がないこと。
- チューブが折れ曲がっていないこと。

新しい薬液ボトルのキャップを外し、ジョイントキャップを取り付け、



タンクケースに装着します。



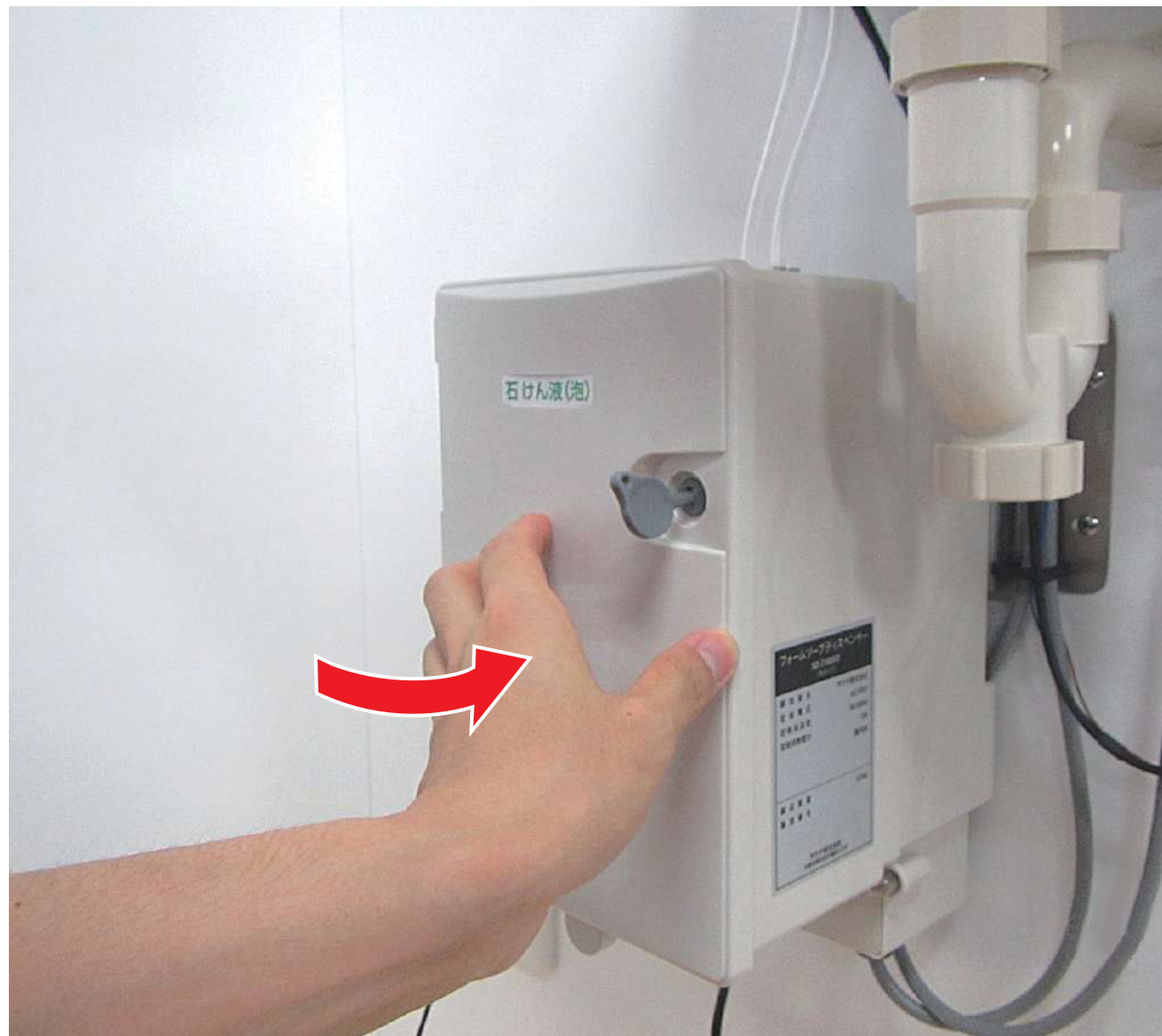
薬液切れ：点滅



解除：消灯



リセットスイッチを押して薬液を供給し、「薬液切れ状態」を解除します。
※20秒後、自動で停止します。



扉を閉め、



鍵を右に回し施錠して完了です。

SD-3100FD

3

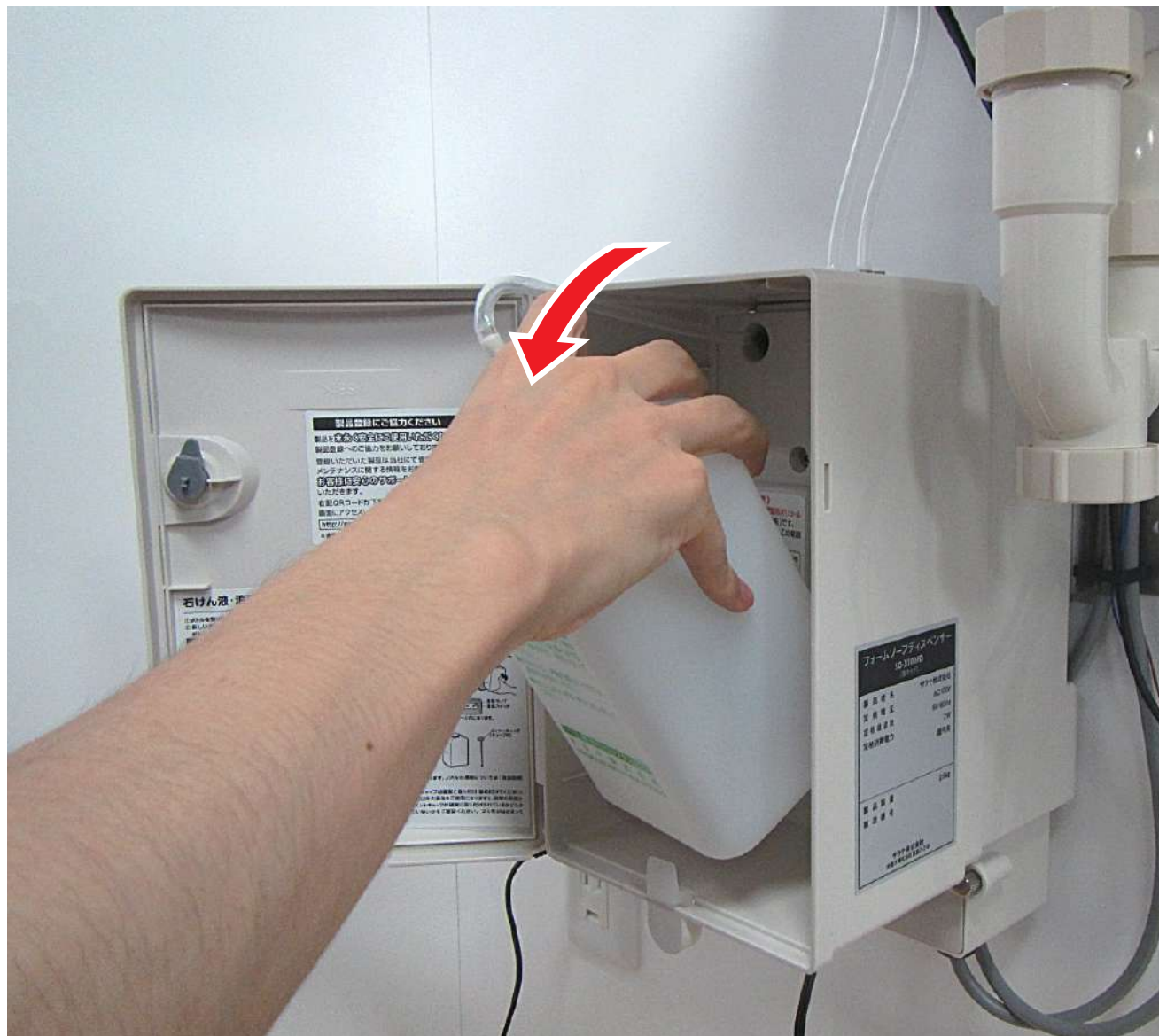
薬液の補充(カートリッジボトル)



鍵穴に鍵を差し込み左に回して、



扉を開けます。



空の薬液ボトルを取り出し、



ジョイントキャップを外します。



《取り外し時の注意》

- 異物の混入がないこと。
- インナーキャップを床などの不衛生な場所に置かないこと。

空の薬液ボトルからインナーキャップを取り外してから、



薬液を補充し、インナーキャップを取り付けます。



《接続時の注意》

- 確実に締めること。
- 異物の混入がないこと。
- チューブが折れ曲がっていないこと。

補充した薬液ボトルにジョイントキャップを取り付け、



タンクケースに装着します。



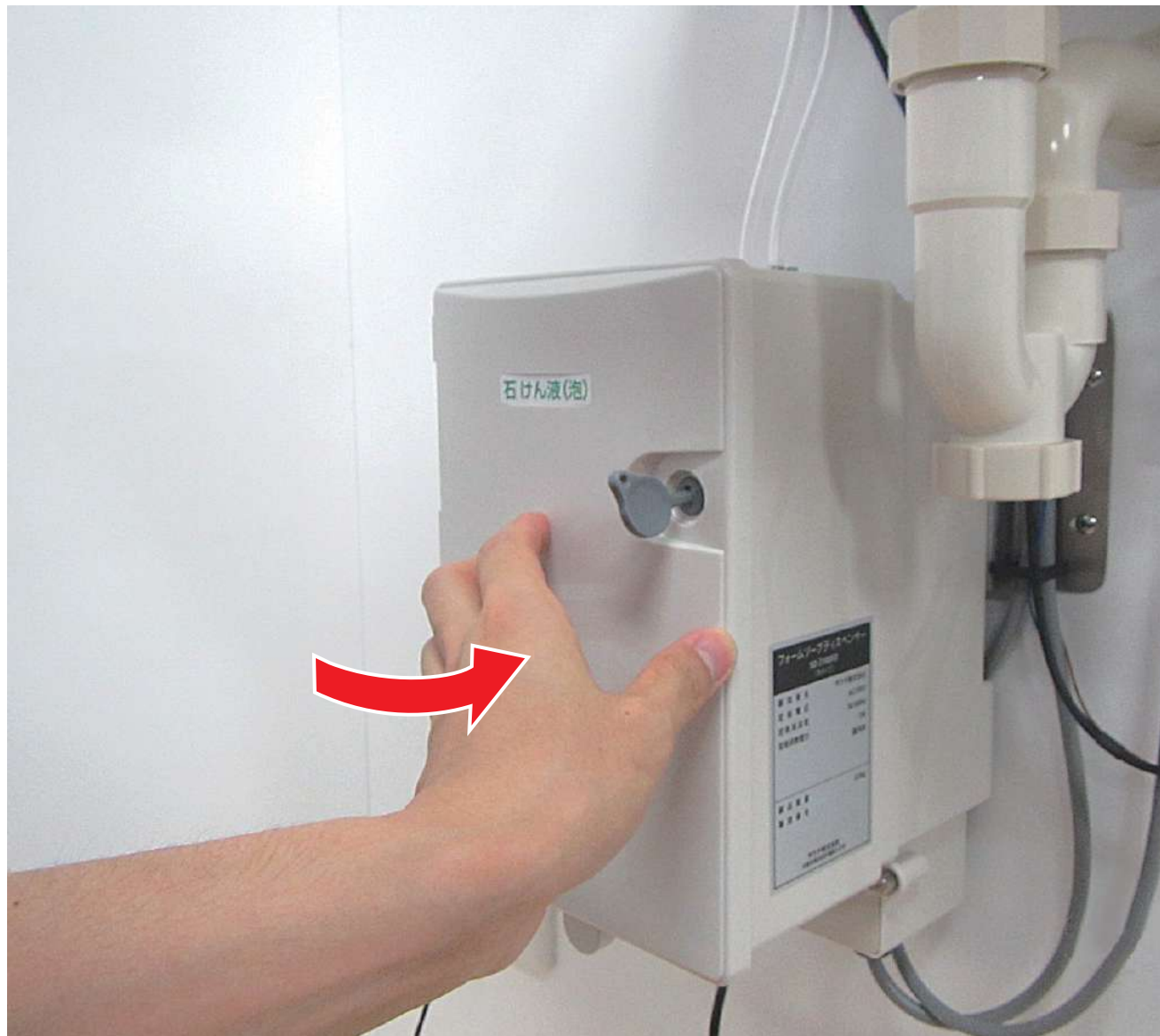
薬液切れ：点滅



解除：消灯



リセットスイッチを押して薬液を供給し、「薬液切れ状態」を解除します。
※20秒後、自動で停止します。



扉を閉め、

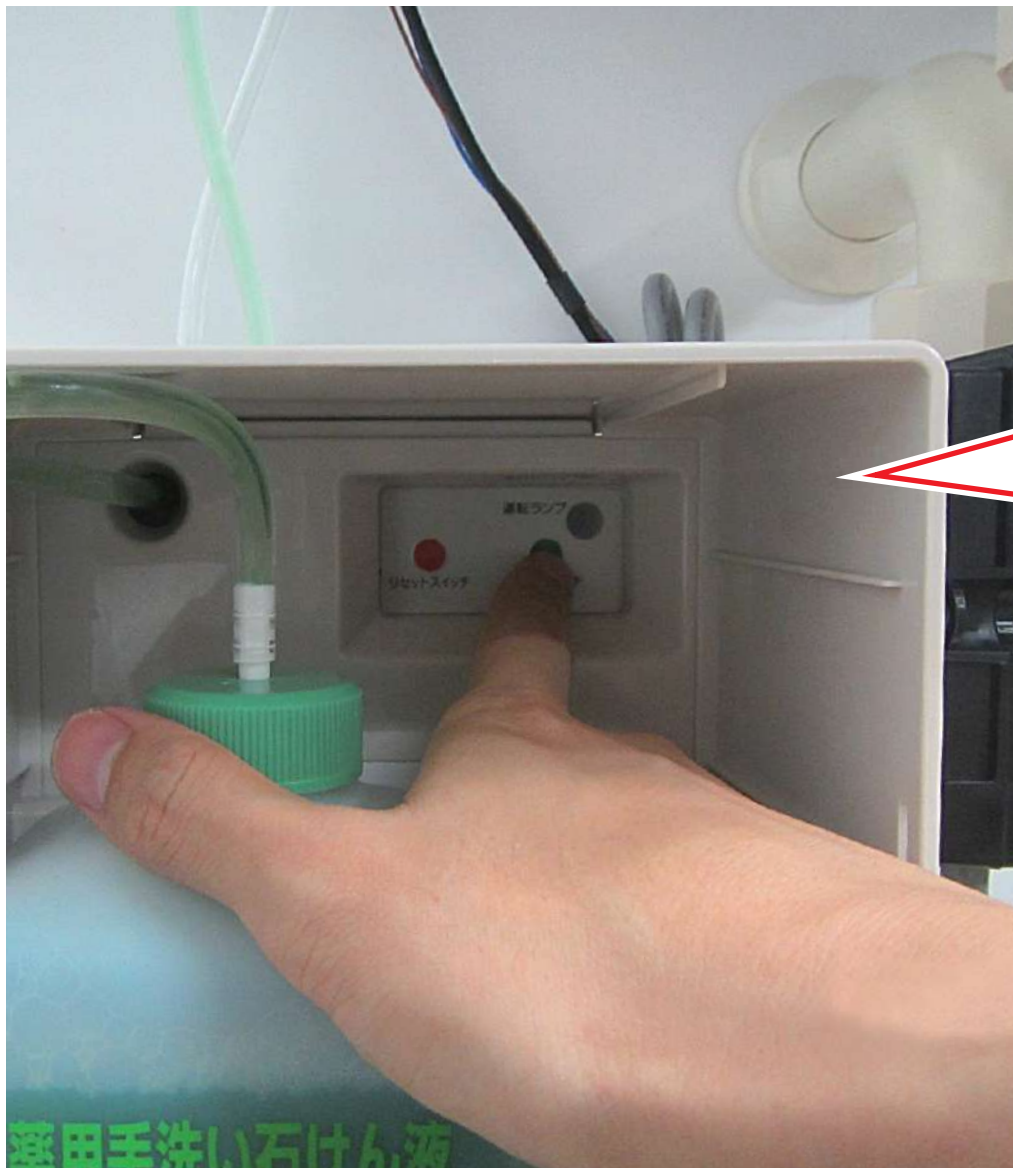


鍵を右に回し施錠して完了です。

SD-3100FD

4

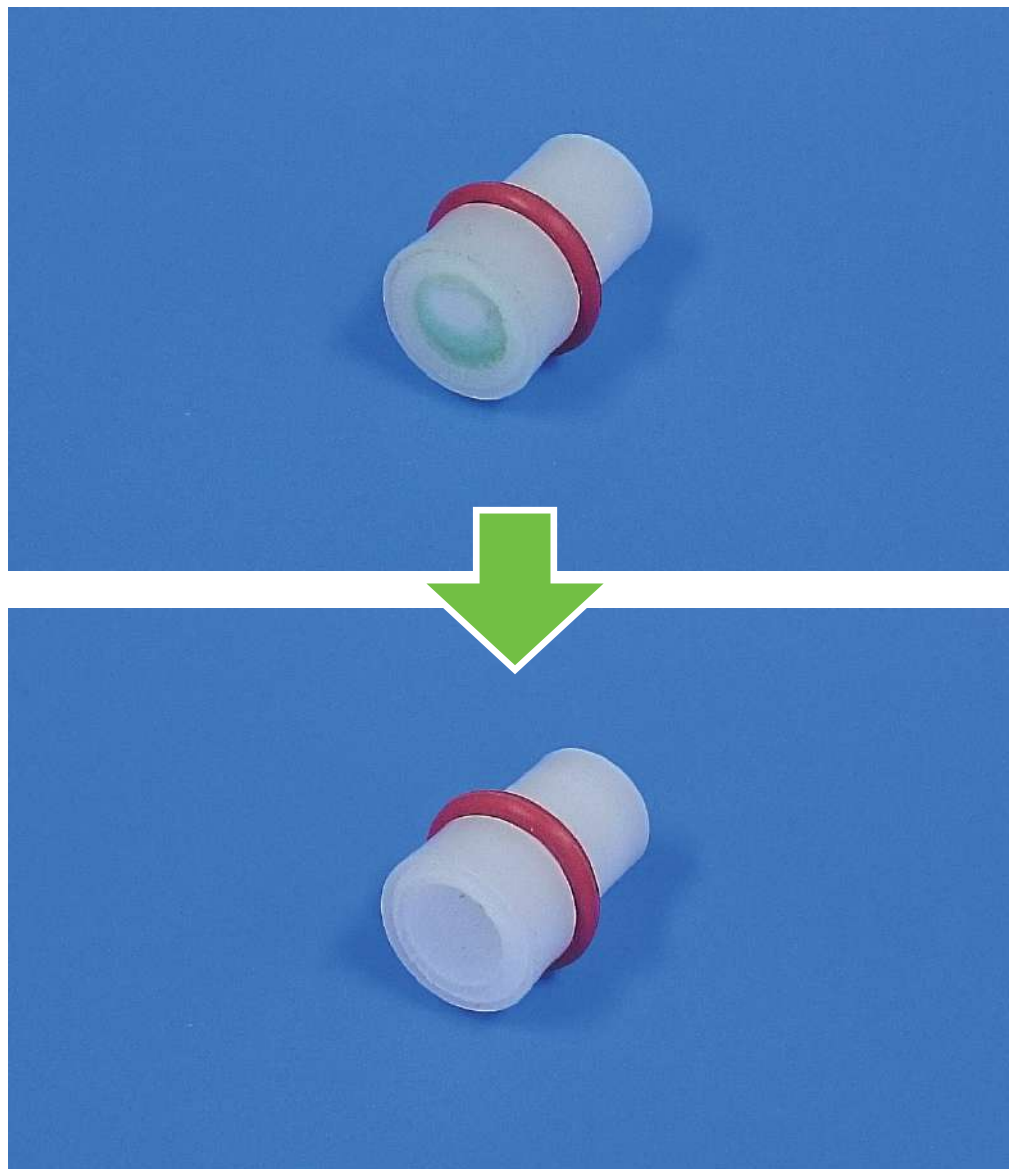
ノズルの清掃



運転スイッチを“OFF”にします。



吐出ノズルを反時計方向に回して取り外し、メッシュを取り出します。



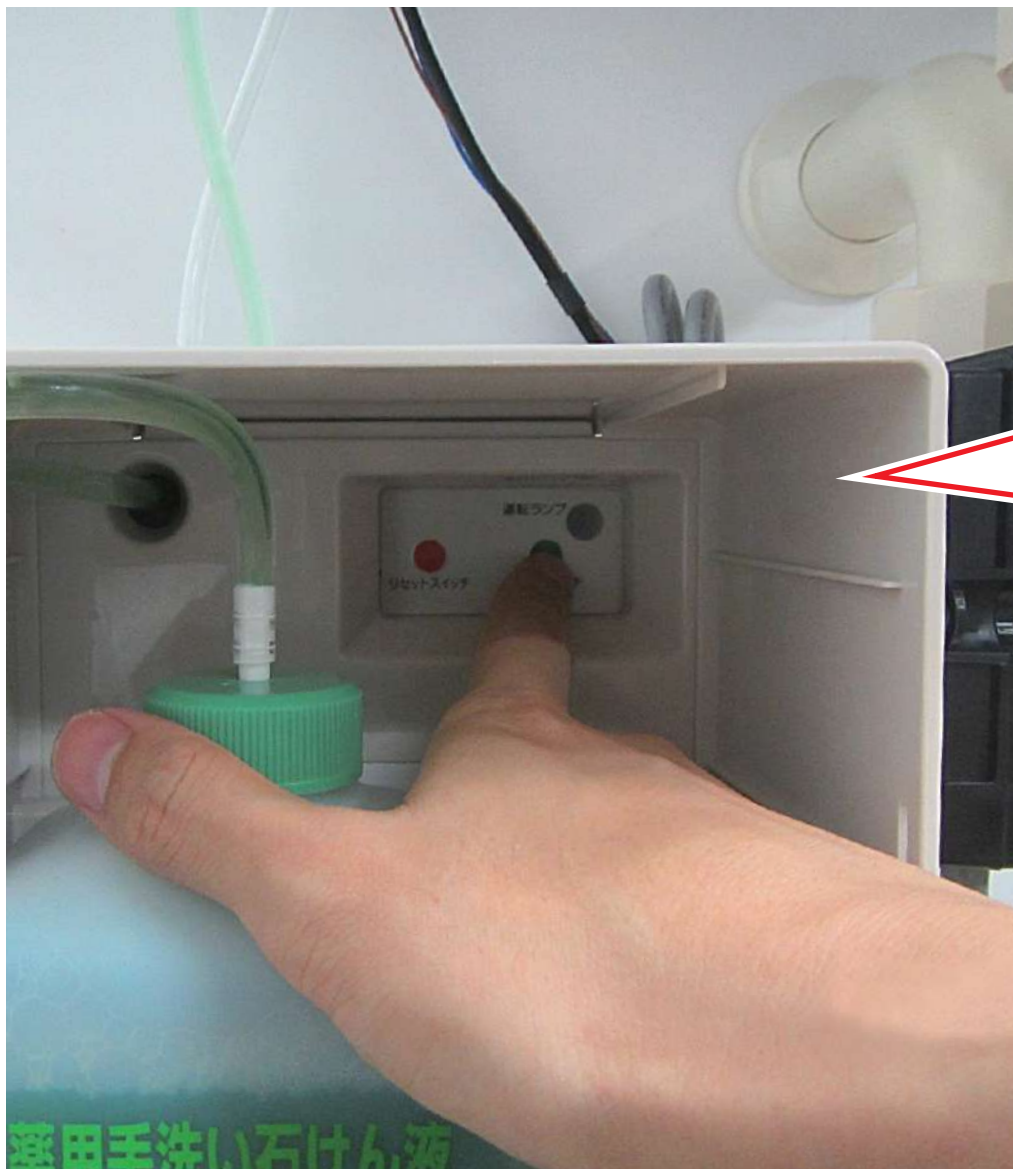
③メッシュを30～40℃のお湯で洗い、清潔な布で水気を拭き取ります。



《接続時の注意》

- メッシュを忘れず取り付けること。
- 異物の混入がないこと。

メッシュ、吐出ノズルを取り付け、



運転ランプが点灯します。

運転スイッチを“ON”にします。



正常に吐出されることを確認し、終了です。

Completed !

以上で使用に関する説明は終了です。